

芦屋の歴史と文化財

—むかしむかしのお話—



伊勢物語絵巻(部分) 江戸時代

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は芦屋市立美術博物館の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当館では平成 26 年 7 月 5 日(土)―9 月 7 日(日)まで「芦屋の歴史と文化財―むかしむかしのお話―」展を開催いたします。

本展では平成 24 年に文化財として指定された芦屋川の文化的景観が育んできた芦屋の歴史をご紹介します。古代の人々の暮らし、和歌や物語に登場する風光明媚な土地柄、住宅地として街が発展した阪神間モダニズムを中心に、古代から現代に至るまでの芦屋の歴史を辿ります。

さらに特集展示として、金津山古墳の埋蔵金に関する伝説や、在原業平に憧れを抱く公光の物語に関する歴史資料を展示し、芦屋の昔話がいつ頃生まれ、なぜ現在に至るまで人々の間で伝えられてきたのかという背景にも迫ります。京都や大坂といった上方に近い芦屋独自の文化が育んだ昔話や物語文学に触れていただき、芦屋の歴史に対する理解が深められる機会となります。

つきましては、広報用写真や読者・視聴者用プレゼント招待券もご用意しておりますのでご希望の場合は別紙の FAX 用紙にてご連絡ください。ご不明点などございましたら、当館までご連絡くださいませ。ぜひご紹介いただきますようお願い申し上げます。

敬具

会 期 平成 26(2014)年 7 月 5 日(土)―9 月 7 日(日)

開館時間 午前 10 時―午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)

会 場 芦屋市立美術博物館 1 階歴史資料展示室

休 館 日 月曜日(ただし祝日の場合は翌火曜日休館)

観 覧 料 一般 500(400)円、大高生 300(240)円、中学生以下無料

※()内は 20 名以上の団体料金

※高齢者(65 歳以上)および身体障がい者手帳・精神障がい者保健福

祉手帳・療育手帳をお持ちの方ならびにその介護の方は各当日料金の半額になります。

※同時開催「GUTAI×INTERNATIONAL 具体、海を渡る。」展もご覧いただけます。

主 催 芦屋市立美術博物館

主な展示品

- ・漢式三翼鏃 会下山遺跡出土 1点 弥生時代
- ・鶏形埴輪 金津山古墳出土 1点 古墳時代
- ・円筒埴輪 金津山古墳出土 2点 古墳時代
- ・円筒埴輪 打出小槌古墳出土 2点 古墳時代
- ・鋸齒(きよし)複弁十二弁蓮華文軒丸瓦 1点 芦屋廃寺跡出土 奈良時代
- ・伊勢物語絵巻 2巻 江戸時代
- ・『摂津名所図会』 1冊 寛政8-10(1796-98)年
- ・在原業平像 1軀 江戸時代
- ・打出岸造遺跡上水道遺構 江戸時代
- ・芦屋名勝絵葉書帖 1冊 大正
- ・『阪神沿線誌』 1冊 昭和3(1928)年
- ・『兵庫県新風景』 1冊 昭和4(1929)年 など総展示数約 80 点 ※全て芦屋市立美術博物館蔵

関連事業

●古文書講座とギャラリートーク (全2回)

①「芦屋の地名と昔話その一 一打出」日時:7月13日(日) 午後2時より1時間半程度

②「芦屋の地名と昔話その二 一月若」日時:9月7日(日) 午後2時より1時間半程度

いずれも、講師:当館学芸員/聴講 無料(要観覧会チケット)

※事前申込不要 どなたでもご参加いただけます。

広報用画像

※全て芦屋市立美術博物館蔵

画像について

「芦屋の歴史と文化財—むかしむかしのお話—」展の画像データをプレス掲載用にご用意しております。使用を希望される際は別紙、申込用紙にご記入のうえ、窓口までご連絡ください。



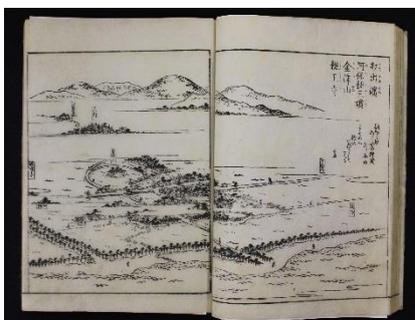
石鏃 会下山遺跡出土 弥生時代



鶏形埴輪 金津山古墳出土 弥生時代



『播磨名所巡覧図会』 享和3(1803)年



『摂津名所図会』 寛政8-10(1796-98)年



芦屋名勝絵葉書帖 昭和初期

《お問い合わせ先》 芦屋市立美術博物館 〒659-0052 芦屋市伊勢町 12-25
<http://ashiya-museum.jp/>

【企画内容に関して】 担当学芸員:藤井 康憲 TEL:0797-23-2666(学芸直通)

【画像貸出など広報について】担当:総務課 TEL:0797-38-5432(代表)